第6回

選集

まちなみデザイン賞
まちなみデザイン20選

名古屋
まちなみ
デザイン
セレクション

NAGOYA Machinami Design Selection

名古屋市

第6回 名古屋まちなみデザインセレクションによせて

名古屋市長
河村 たかし

第20回アジア競技大会及び第5回アジアパラ競技大会やリニア中央新幹線の開業などを控えてデスティネーション（目的地）として世界各地から多くの方々を迎え入れる環境の整備と、より一層の魅力向上が急務となっています。

こうした中で、都心部の二大拠点である名駅・栄では大規模な民間再開発が進んでいますが、都心部の拠点間やその他の特色ある地域等の沿道・界隈においても、回遊性や賑わいを面的に広げていくことで居心地よく歩きたくなる「ウォーカブル」なまちづくりを進め、人々を惹きつける魅力的な都市空間を目指していくことが重要です。

このような思いのもと、今年度には、都市景観室が新たにウォーカブル・景観推進室として衣替えをし、従来の景観行政に加えて、既存ストックの活用などまちの個性を生かしたウォーカブルなまちづくりの取組みを進めています。

今回のまちなみデザイン20選では、こうしたウォーカブルなナゴヤの実現に向けて、「居心地が良いまちなか空間」をテーマとして募集を行いました。市民投票の結果、歴史・文化が感じられるものや緑あふれるものが多く選ばれました。また、まちなみデザイン賞では、木を活用した建築物やリノベーション物件など温かみを感じられる物件が選ばれました。

都市の景観は一朝一夕にできるものではなく、継続していくことが重要です。今後もナゴヤらしさを感じられる風景やまちなみに誇りと愛着をもてる取組みを進めてまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

まちなみデザイン賞　審査総評

― 過去と未来をつなぐまちの襞（ひだ） ―

有識者懇談会　座長
中村 研一

豊かな歴史をもつ名古屋のまちは、城下の整然とした街区から庶民的な界隈まで、多様な表情と価値観を持っています。多様なまちなみを評価する上で、私たちは「襞」がひとつの共通のキーワードになるのではないかと考えました。襞とは、細やかな人間的スケールを持つという物理的な意味であると同時に、それまでの歴史や人々の思いが折りたたまれ隠されているという文化的な意味も持っています。

一連の〈HASE-BLDG.〉は大須のスケールに対応してまちの襞を繊細に表現している点、栄の〈タマディック名古屋ビル〉はそのガラス張りの壮麗さだけではなく、木造架構のスケール感とリズムがまちに新たな襞を生み出している点がそれぞれ高く評価されました。ガード下に人々を引き込み、まちに新たな回遊性を与えた〈ささしま高架下オフィス〉、そして寂れた商店街の入り口に設えられた〈みんなで駄菓子屋（仮）〉、これらが同等に高く評価されたのは外観のイメージのデザインではなく、まちの襞に寄り添うコミュニティを表現できているからですし、〈大曽根外科・整形外科のサイン〉が評価されたのも表層のグラフィックとしてではなく、そのサインが医院とまちをつなぐ媒体として新たな襞を形成しているからです。

まちづくりの活動も同様です。錦という大きな街区ですでに多くの成果を上げている〈錦二丁目まちづくり協議会〉が評価されたのも、まちの記憶を深く掘り下げ人々の気持ちをひとつの方向へ向けることに成功しているからですし、衰退した商店街の一角からスタートした〈ニシヤマイバショラボ〉のささやかな活動に私たちが深く共感するのも、全く同じ理由なのです。このような活動が多くの地域に広がってほしいと思いました。

市民のみなさんが受賞作品をご自身の目でご覧になっていただき、まちの未来を考える機会としていただけると嬉しく思います。

第6回 名古屋まちなみデザインセレクションの概要

「名古屋まちなみデザインセレクション」は、平成24年度から実施している魅力的な風景やまちなみを市民の皆さまとともに発掘、発信、共有する事業です。

まちなみデザイン賞

良好なまちなみの形成に寄与していると認められる建築物等を表彰するものです。

建築物・工作物部門、サイン・屋外広告物・屋外看板部門、景観・まちづくり部門の3つの部門を設け、物件やまちづくり活動を募集し、選定しました。

まちなみデザイン20選

「居心地が良いまちなか空間」をテーマに設定し、市民の皆さまからお気に入りの風景・まちなみを募集しました。SNS（Instagram、Twitter）、メールにより投稿いただいた風景やまちなみから、市民投票（インターネット投票、会場投票）を実施し、20の風景を選定しました。

まちなみデザイン賞

募集

［応募数］66件
- 建築物・工作物部門　43件
- サイン・屋外広告物・屋外看板部門　13件
- 景観・まちづくり部門　10件

［募集期間］令和4年4月18日～6月3日

選定

応募された物件等の中から、
有識者の意見を踏まえて選定しました。

［名古屋まちなみデザインセレクション有識者懇談会］

中村　研一 ｜ 中部大学工学部建築学科教授（建築）
近藤　マリコ ｜ プランナー・コピーライター（文化）
太幡　英亮 ｜ 名古屋大学工学研究科准教授（建築）
中井　孝幸 ｜ 愛知工業大学工学部建築学科教授（建築）
平井　秀和 ｜ ピースグラフィックス代表（デザイン）

まちなみデザイン20選

募集

［投稿数］226件
［テーマ］**居心地が良いまちなか空間**
［投稿ハッシュタグ］#名古屋のまちなみ2022
［募集期間］令和4年4月18日～6月3日

選定

市民投票（投票数　計5,659票）

- インターネット投票（4,163票）
  8月17日～9月19日
- 会場投票（1,496票）
  8月25日～8月27日／金山総合駅連絡通路橋
  9月9日～9月10日／イオンモール
  Nagoya Noritake Garden

発表・表彰

発表・表彰式　日時／令和5年1月26日(木) 14:00～15:30
会場／名古屋市公館 1階 レセプションホール

選定された物件・風景は、名古屋市公式ウェブサイト等での広報や、パネル展の開催、選集・リーフレットの配布等により紹介します。また、公式ウェブサイトでは、第1回から第5回までに選定された物件・風景もご覧いただけます。

名古屋まちなみ　で検索

名古屋市公式ウェブサイト
名古屋まちなみデザインセレクション
選定風景・物件

目次

まちなみデザイン賞

建築物・工作物部門

4　大須の一連のテナント・オフィス　HASE-BLDG.
5　ささしま高架下オフィス
6　タマディック名古屋ビル
7　みんなで駄菓子屋（仮）

サイン・屋外広告物・屋外看板部門

8　大曽根外科・整形外科のサイン

景観・まちづくり部門

9　ニシヤマイバショラボ
10　錦二丁目まちづくり協議会

まちなみデザイン20選

12　新緑の聴松閣（揚輝荘南園）
　　山崎川の空に泳ぐ鯉のぼり
13　ライトアップされた東山植物園温室前館
14　千代保稲荷神社名古屋支所の鳥居
　　オアシス21の「水の宇宙船」
15　円頓寺商店街の夕暮れ
　　夕景の庄内緑地
16　稲葉地公園のメタセコイヤ並木
　　～記憶の継承～名古屋駅前のモニュメント「飛翔」
17　スカイプロムナードから望む名古屋駅高層ビル群の夜景
　　久屋大通庭園フラリエのウォーターガーデン
18　にぎわう大須商店街
　　早朝の荒子川公園
19　初夏の荒子川公園サンクガーデン
　　茶屋新田の田んぼアート
20　春の戸田川緑地「花の丘」
　　大高緑地の紅葉
21　鳴海八幡宮の大クス
　　細根山「オアシスの森」の竹林散策路
22　うだつの上がる井桁屋（有松）

過去の受賞物件・選定風景

24　まちなみデザイン賞　受賞物件（第1回～第5回）
27　まちなみデザイン20選　選定風景（第1回～第5回）

32　第6回まちなみデザイン賞・まちなみデザイン20選 位置図

まちなみデザイン賞

応募された物件等の中から、良好なまちなみの形成に
貢献している「建築物・広告物・まちづくり活動」を、
有識者の意見を踏まえて選定しました。

名古屋
まちなみ
デザイン
セレクション

NAGOYA Machinami Design Selection

大須の一連のテナント・オフィス

HASE-BLDG.

HASE-BLDG.1　撮影：上田 宏

HASE-BLDG.3　撮影：ToLoLo studio

HASE-BLDG.8　撮影：上田 宏

HASE-BLDG.2　撮影：ToLoLo studio

HASE-BLDG.4　撮影：ToLoLo studio

講評

大須のまちに溶け込む一連の〈HASE-BLDG.〉は、単なるテナントビルの枠を超えて、小さな建築がまちとどのようにつながりコミュニティ形成に貢献できるかを見事に示している。大資本、大スケールの栄との対比を意識しながら、歪んだ升目によって大胆な主張と繊細なスケール感を共存させた〈HASE-BLDG.1〉、大須らしい路地を立体化させた〈HASE-BLDG.3〉、開放的なフレームによってまちを呼び込む〈HASE-BLDG.4〉、まちから／まちへの相互の視線の交流を斜めの線に結実させた〈HASE-BLDG.8〉など、大須のまちのポテンシャルを十分に感じさせ、未来のまちの姿をみせてくれる。

［中村 研一］

■所在地　中区大須三丁目

■所有者　長谷川家具株式会社
■設計者　株式会社シーラカンスアンドアソシエイツ一級建築士事務所
■完成時期・概要
〈HASE-BLDG.1〉 2016年 4月　店舗：地上6階、RC造
〈HASE-BLDG.2〉 1980年 3月　店舗：地上5階地下1階、RC造
〈HASE-BLDG.3〉 2020年 4月　店舗：地上5階、RC造+S造
〈HASE-BLDG.4〉 2018年 8月　店舗：地上1階、S造
〈HASE-BLDG.8〉 2011年 2月　店舗：地上4階、RC造

ささしま高架下オフィス

撮影：関 拓弥

撮影：関 拓弥

撮影：関 拓弥

講評

名古屋駅前から「ささしま」へのアクセスは、その距離もあるが、鉄道高架による分断という大きな課題を抱えていた。本作品の応募がある前のとある夕刻、ささしまから名古屋駅へ歩く機会があり、これまでの高架沿いを歩く際の印象を一変させた木造建築に、目を奪われた。1,000m²近い複層の木造オフィスを既存の躯体と縁を切りながら水平に連続させた技術とデザインは、まちなみ景観を向上させただけでなく、高架下の持つ可能性を開いた。

［太幡 英亮］

■所在地　中村区下広井町　他

■所有者　名古屋ステーション開発株式会社
■設計者　有限会社マル・アーキテクチャ
■完成時期　2022年 3月
■概　要　事務所：地上2階、木造

タマディック名古屋ビル

撮影：平井 広行

撮影：平井 広行

撮影：平井 広行

講評

コンクリートのオフィスビルが建ち並んでいるという印象だった丸の内エリアに、新たなランドマークが出来た。ガラスのなかに木材が存在していて生き生きとした人の動きが見える。仕事をする人々が、お昼は青空と同化しながら、夜になると星空に向かって浮遊しているようにも思えるダイナミックな建築物は、建築の知識がない者の視点で眺めても、自由であって、面白く、美しい。これから丸の内エリアがデザインされる起点となっていくだろう。

［近藤 マリコ］

■管理者　株式会社タマディック
■設計者　株式会社坂茂建築設計
■完成時期　2021年11月
■概　要　事務所：地上8階地下1階、RC造、一部鉄骨造、木造

■所在地　中区丸の内二丁目

みんなで駄菓子屋（仮）

講評

駄菓子屋は経営的には難しいと思うが、これを始めたことにまず1票。駄菓子屋は子供たちが、お金や社会性を学ぶ貴重な場所。このお店の出現で昼間は裏寂れた印象の横丁に、子供たちの声が聞こえる活き活きとした通りに変化した。「大門ヨコ丁」のネオンサインは文字を間引きしたセンスとアイデアが秀逸。この建物、昭和の頃はスナックだったそうだ。令和になりスナック菓子を売る駄菓子屋というのも洒落がきいている。

［平井 秀和］

■管理者　デザインラボクロス 主宰 あいざわ けいこ
■設計者　株式会社On-Co
■完成（改修）時期　2021年12月
■概　要　店舗：地上2階、木造

■所在地　中村区名楽町

大曽根外科・整形外科のサイン

講評

建築当時50年前の職人の手仕事がいかに丁寧で上質なものだったか。その貴重な宝物を壊さず生かして、現代に見合うデザインを取り入れ、新旧を見事に調和させている。光の具合によって揺らぎが見える手貼りのタイルといい、窓下の皿板と新たに入れたサッシとの色味合わせといい、なんとも味わい深く、サイン・屋外広告物が組み込まれてデザインされた建築として総合評価したい。病院スタッフや患者さん、そして地域住民にとっても誇らしい存在となるだろう。

［近藤　マリコ］

■広告主　医療法人大曽根外科
■デザイナー　TOYOTAdesign 豊田 深佐子

■所在地　北区平安一丁目

ニシヤマイバショラボ

撮影：ToLoLo studio

撮影：ToLoLo studio

講評

<ニシヤマイバショラボ>は、昭和レトロな雰囲気の西山商店街のニシヤマナガヤを活動拠点とし、設計者、事業者、住人である代表が、愛着ある地域に暮らしながら、まちづくりを実践している。1階は焼き菓子店、コーヒー店、花屋が入り、店先の草花が歩く人の足を止め、中からは通学途中の子どもたちを優しく見守っている。2階は設計事務所、キッチン付きレンタルスペースなどが入り、料理教室や子ども向けのワークショップなどが開かれている。転入転出者の多い地区で、地域と関わるきっかけとして、この活動が継続していくことを期待したい。

［中井　孝幸］

■活動団体　ニシヤマイバショラボ
■概　要　名古屋市名東区にある西山商店街の活性化を目指し、商店街にもともとあった空き店舗をリノベーションして誕生した複合施設「ニシヤマナガヤ」。そのニシヤマナガヤを拠点に地域コミュニティの形成と、街に新たな「イバショ」を作ることを目的とし活動している。
■活動拠点　ニシヤマナガヤ
（設計者 植村康平建築設計事務所）

■活動エリア　名東区西山学区

錦二丁目まちづくり協議会

講評

このエリアは街が自然発生的に活気づいていると感じており個人的に以前から注目していたが、実は協議会により全体の方向性をコントロールや模索していることを応募で知った。街づくりにあたり建築の意匠ではなく「江戸時代から続く街のモジュールと考え」を活かし「人と人の関わり方」を受け継ぐことに共感した。様々な考えの人がいる中で街づくりの合意形成をいかに図るかのプロセスも含めて良い参考事例だ。

［平井 秀和］

■活動団体　錦二丁目まちづくり協議会

■概　要　名古屋市中区にある錦二丁目地区は、かつて長者町繊維問屋街を中心に活気ある商業地であったが、繊維産業の衰退や人口減により、まち全体が個性と活力を失いつつあった。地域の事業者や住民が中心となり、2004年に<錦二丁目まちづくり協議会（旧：錦二丁目まちづくり連絡協議会）>を立ち上げ、まちの魅力向上のため様々な活動を行っている。

■活動エリア　中区錦二丁目

まちなみデザイン20選

市民の皆さんから、お気に入りの風景・まちなみを投稿いただき、
市民投票により20の風景・まちなみを選定しました。

名古屋
まちなみ
デザイン
セレクション

NAGOYA Machinami Design Selection

新緑の聴松閣（揚輝荘南園）

揚輝荘は、大正から昭和初期にかけて覚王山の丘陵地に、㈱松坂屋の初代社長である15代伊藤次郎左衛門祐民の別荘として建設された。その後、戦時の空襲などで敷地・建物の大半が失われたが、現在も主要な部分が残されている。聴松閣は揚輝荘南園に位置し、昭和12（1937）年に建築された迎賓館。ハーフチンバーの外壁など山荘風の外観をしており、春には新緑の青もみじが朱色の外壁をいっそう引き立たせている。

■所在地　千種区法王町

■投稿者　佐々 基成 さん
■タイトル　旧家の皐月
■コメント　松坂屋の初代社長の別荘として建設された建物で、郊外別荘の代表的建築物です。その揚輝荘南館の玄関には、春の若葉（青モミジ）がどんどんと緑色が濃くなって、清々しく爽やかな光景を見せてくれています。

山崎川の空に泳ぐ鯉のぼり

市内屈指の桜の名所として知られる山崎川。4月下旬から5月上旬にかけて、千種区の日岡橋と大島7号橋の間で、色とりどりの鯉のぼりが天空を泳いでいる。地元の「山崎川に親しむ会」が実施しているこのイベントは、家庭で飾らなくなり、寄付された鯉のぼりを修繕・活用したもので、この季節の風物詩となっている。

■所在地　千種区日岡町

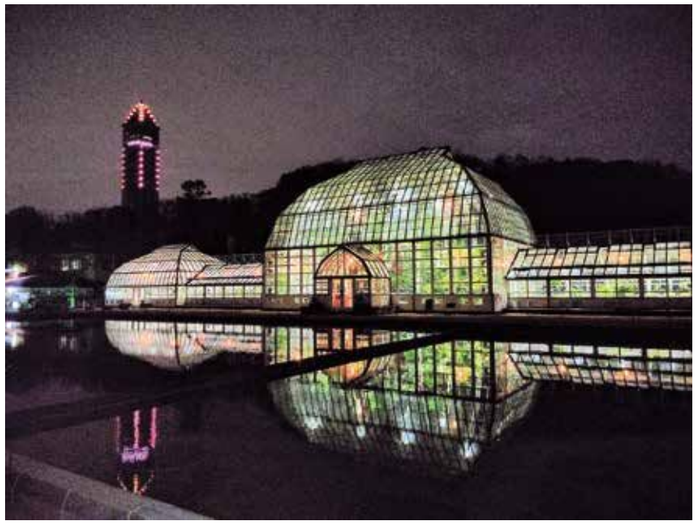
■投稿者　中山 良子 さん
■タイトル　風を食べに行こう
■コメント　風の具合で鯉のぼりが、予想もつかない動きをするので、楽しくてワクワクしながら風を、待って居ました。

ライトアップされた東山植物園温室前館

名古屋市東山植物園温室前館は、植物園開園前年の昭和11（1936）年に建築された現存する国内最古の公共温室。わが国最初期の全熔接建築物として建築技術史上の価値が高いことなどが認められ、平成18（2006）年に国の重要文化財に指定された。平成25（2013）年から保存修理事業を行い、洋風庭園と共に令和3（2021）年4月にリニューアルオープンした。ライトアップイベント時には、「東洋一の水晶宮」と称される美しいドーム型のシルエットが水面に映し出されている。

■所在地　千種区田代町瓶入

■投稿者
鈴木 和人 さん
■タイトル
東山植物園の温室前館ライトアップ
■コメント
重要文化財に指定されている東山植物園の温室前館が2021年4月にリニューアルされました。ライトアップされたその美しい外観を撮影。



■投稿者
牧 典子 さん
■タイトル
国の重要文化財の温室前館
■コメント
1936年に作られたこの温室は、日本で、もっとも古い歴史有るドーム型に、なっています。8年間の保存修理工事を、経て、2021年4月に、リニューアルオープンしました。

千代保稲荷神社名古屋支所の鳥居

■投稿者　佐々 基成 さん
■タイトル　鳥居の先には
■コメント　千種区内の簡素な住宅街の中にあり、こんもりとした雑木林に囲まれた「お千代保さん」の愛称で親しまれている神社。正面入り口の幾重もの赤の鳥居をくぐると、異世界に迷い込んだ気分となり、都会の喧騒が一瞬消えたように感じられます。春には、境内の桜を始め生垣のツツジは見事です。

千代保稲荷神社名古屋支所は、「おちょぼさん」の愛称で親しまれる岐阜県海津市にある千代保稲荷神社の唯一の分社。昭和27（1952）年に名古屋大学の北側、千種区園山町に名古屋の熱心な信者の願いで創建された。本社と同じく、大祖大神、稲荷大神、祖神を祭っており、商売繁盛・家内安全を願って訪れる参拝客も多い。南側の道路に面した入口から本殿へと続く参道には幾本もの赤い鳥居が連なり、訪れる人を静寂の境内へと迎え入れている。

■所在地　千種区園山町

オアシス21の「水の宇宙船」

■投稿者　永田 克司 さん
■タイトル　今日は何色でライトアップ？
■コメント　来るたびに様々な色で楽しませてくれる水の宇宙船。この日はとても綺麗な虹色に輝いていました。

空中に浮かぶガラスの大屋根「水の宇宙船」がシンボルの「オアシス21」。“憩い・賑わい・ふれあいが集う都心のオアシス”をコンセプトとして、令和4（2022）年10月に開業20周年を迎えた。夜になると、四季折々のライトアップや期間限定の特別ライトアップにより彩られ、名古屋を代表するフォトジェニックスポットとして人気を博している。

■所在地　東区東桜一丁目

円頓寺商店街の夕暮れ

■投稿者　稲川 仁 さん
■タイトル　夕暮れ時の商店街。
■コメント　オレンジに輝く商店街が夕焼け空に吸い込まれていくようでした。

円頓寺商店街は、名古屋駅のほど近く、西区那古野一丁目にある古き良き下町情緒と、新しい文化が融合した魅力あふれる商店街。初めてアーケードが設置された昭和39（1964）年以来、幾度かの改修を経て平成27（2015）年に大きくリニューアルし、モダンな姿に生まれ変わった。「円頓寺七夕まつり」や「円頓寺秋のパリ祭」など一年を通じて様々なイベントが行われている。夕暮れ時には、夕陽とアーケードの橙色の灯りとが重なり、情緒的な風景を醸し出している。

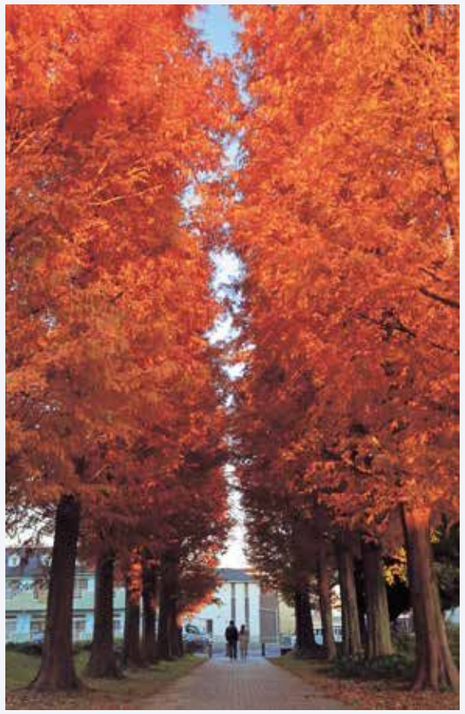
■所在地　西区那古野一丁目

夕景の庄内緑地

■投稿者　畢生の旅人 さん
■タイトル　夕陽
■コメント　名古屋であたかも大草原に沈む様な夕陽に出会えるとは…

西区庄内川の右岸に位置し、小田井遊水地を利用した庄内緑地は「水と緑と太陽」をテーマにした総合公園。園内は約3.5haの広大な芝生広場を中心として、花木園、バラ園、水鳥池やテニスコート、サイクリングセンターなどの施設があり、市民がランニングやピクニックなど思い思いに過ごしている。夕陽に照らされた公園はあたたかなオレンジ色につつまれ、その中に浮かび上がる木々のシルエットが幻想的な風景を作り出している。

■所在地　西区山田町大字中小田井



稲葉地公園の メタセコイヤ並木

中村区の稲葉地公園は、昭和18（1943）年に開園。園内の一画には、演劇・音楽・舞踏などの練習場として利用できる名古屋市演劇練習館「アクテノン」がある。11月中旬には、公園の南東に位置するメタセコイア並木が赤々と紅葉し、秋を感じさせる芸術的な風景を作り出している。

■所在地 中村区稲葉地町

■投稿者
加藤 貴恵 さん
■タイトル
秋のソナタ
■コメント
稲葉地公園の南東の並木道は、迫力のある秋を感じることができる場所です。そこだけ見るとまるで映画かドラマのセットのようです。

スカイプロムナードから望む 名古屋駅高層ビル群の夜景

ミッドランドスクエアの屋外展望台スカイプロムナードからは、名古屋駅前のJRセントラルタワーズ、JRゲートタワー、JPタワー名古屋など高さ200m級の超高層ビル群を大迫力のパノラマで見ることができる。日が落ちてもビル群からの窓明かりがあふれており、名古屋の活気を感じさせる美しい都市の夜景を作り出している。

■所在地 中村区名駅四丁目

■投稿者　安澤 哲郎 さん
■タイトル　天空の残業
■コメント　綺麗な夕日に一瞥もくれず残業中。

～記憶の継承～名古屋駅前のモニュメント「飛翔」

平成元（1989）年、名古屋市制100周年を記念し「過去から未来への発信」をテーマに、名古屋駅前ロータリー交差点に設置されたモニュメント「飛翔」。高さ23メートルの円錐形のモニュメントは、長らく名古屋駅前のシンボル的存在であったが、リニア中央新幹線の開業に向け、「まちにつながる歩行者空間」、「乗換空間等の整備」などを行うために撤去された。平成の時代を駆け抜けた「飛翔」は、これからも人々の記憶にとどまり続けていくだろう。

■所在地 中村区名駅一丁目

■投稿者
安澤 哲郎 さん
■タイトル
GURUGURU
■コメント
撤去されるのはさみしいですね。

久屋大通庭園フラリエのウォーターガーデン

久屋大通庭園フラリエは、平成26（2014）年9月にリニューアルオープンした庭園。花や緑、水辺など都会の自然を楽しむ6つのテーマガーデンを中心に、散策やグルメ、各種教室など、思い思いに過ごすことのできる空間を創出している。都心にありながらも一歩踏み入れると、空気にほんのりと清涼感を感じられる。

■所在地 中区大須四丁目

■投稿者
ここっと名古屋大好き さん
■タイトル
自然を守れば、自然が守ってくれる
■コメント
名古屋で、COP10が開催されて12年。自然との共生に向けた活動が広がり、繋がり、SDGsの実現にも結びつくことを期待しています。

にぎわう大須商店街

大須商店街は若宮大通、伏見通、大須通、南大津通の四つの通りに囲まれた区域に約1,200の店舗・施設を有する大規模な商店街。その魅力の一つに年齢や性別、国籍を問わず、なんでも取り入れる文化があり、その様は「ごった煮」とも称される。四季を通して「大須大道町人祭」や「世界コスプレサミット」などお祭りやイベントも行われ、常に買い物客や観光客が訪れる人気スポットとしてにぎわう。

■所在地 中区大須三丁目

■投稿者　永田 克司 さん
■タイトル　賑やかな年末の大須
■コメント　年末の賑やかな商店街の風景が印象的でした。

初夏の荒子川公園サンクガーデン

アナベルはアメリカ原産の紫陽花で、直径30cmにもなる大きな花房をもち、一般的な紫陽花に比べて開花期が長いなどの特徴をもつ。荒子川公園内にあるサンクガーデンに、ラベンダーとともに植えられた約200株のアナベルは、例年6月中旬に見頃を迎える。最初は緑色だった花が、咲き進むにつれて徐々に白く変わり、真っ白になった後は再び緑色に戻っていく色の変化も楽しませてくれる。

■所在地 港区品川町

■投稿者　MY さん
■タイトル　アナベル
■コメント　荒子川公園サンクガーデンのアナベル。毎年、訪れて観賞しています。
ライムグリーンも素敵ですが、やはり真っ白なアナベルが好きです。
ボランティアの皆様が一生懸命お世話をされている姿に頭が下がります。
有り難うございます。

早朝の荒子川公園

荒子川の河口近く、川をはさんだ南北約1㎞に広がる荒子川公園は、各種の緑化見本園と広場を備えた緑豊かな総合公園。平成5（1993）年に公園の核となる施設として「荒子川公園ガーデンプラザ」がオープンした。荒子川両岸を中心に植栽された約1000本の桜が見頃となる3月下旬からは遊歩道を覆う「桜のトンネル」が出現する。桜が散り始める頃には花びらの淡いピンクと新緑とのコントラストが多くの人を惹きつけている。

■所在地 港区品川町

■投稿者
畢生の旅人 さん
■タイトル
荒子川公園の朝
■コメント
早朝の荒子川公園は柔らかい日差しが爽やかでした。

茶屋新田の田んぼアート

葉の色の異なる古代米等を使って、広大な田んぼに絵を描く田んぼアート。市内有数の米どころである港区南陽地区では、茶屋新田田んぼアート実行委員会が主体となり、平成23（2011）年度から田んぼアートを制作している。一般市民から参加者を募集し、田植えから稲刈りまで体験する取組みとして行っている。田んぼ近くの観察台から作品を鑑賞することができる。（写真は令和3年度の千手観音像）

■所在地 港区西茶屋三丁目

■投稿者　加藤 貴恵 さん
■タイトル　感謝、感激
■コメント　毎年、行われているテーマを変えて行われている田園アートです。
毎年のテーマが楽しみです。品種の違う苗（黒米、黄米など）を植えて絵を描きます。名古屋市のような都市部で開催されているのは珍しいと思います。

春の戸田川緑地「花の丘」

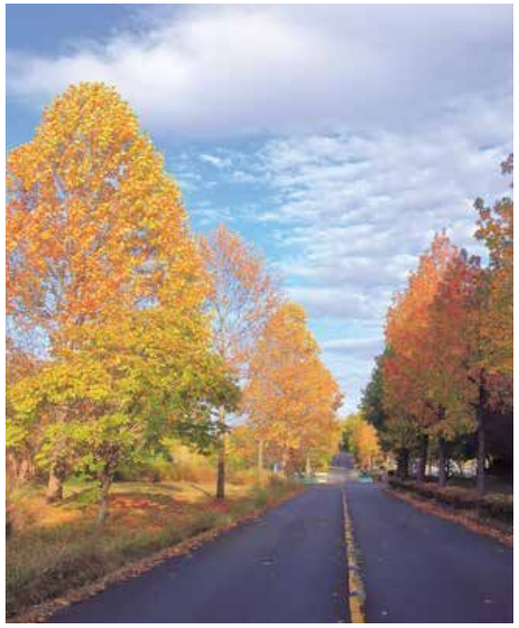
戸田川緑地は、「健康とスポーツの里」を基本テーマとし、農業公園「農業文化園」と一体となった都市公園。戸田川の両岸に沿って、南北約2.5kmの広さを誇る。南地区にある「花の丘」には、約1,000平方メートルの丘にネモフィラ、ラベンダー、コキアなどの花が植えられ、一年を通して季節の花を楽しむことができ、丘の上にある洋風の東屋は憩いの場となっている。

■投稿者
加藤 貴恵 さん
■タイトル
笑顔あふれる花の丘
■コメント
戸田川緑地の「花の丘」という名称の場所です。よく手入れされていて、1年のうちに何回も花が植え替えられていています。その変化を楽しんでいます。小さな丘の上にあずま屋があって、休憩もできます。気分をリフレッシュできる癒しの空間です。

■所在地 港区春田野二丁目

大高緑地の紅葉

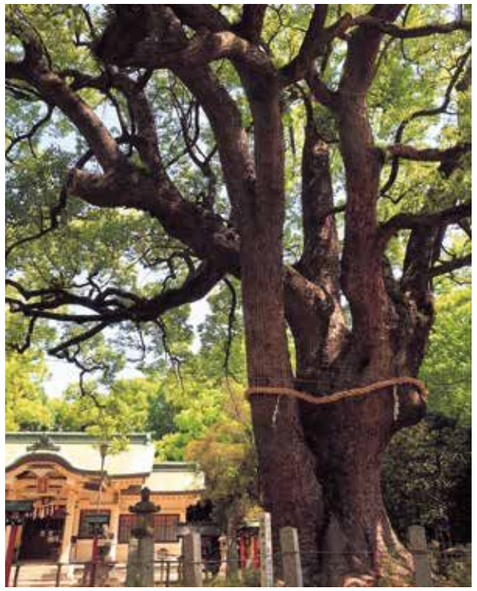
大高緑地は緑区にある都市公園で、約106haの広大な敷地にスポーツ施設、恐竜広場など子どもが遊べる施設が充実している。アクティビティだけではなく、竹林散策路や花木園、梅林などがあり、豊かな自然を肌で感じられることも大高緑地の楽しみのひとつになっている。園路を散歩する市民も多く、秋にはユリノキのほか、モミジやイチョウなど園内各所で紅葉を楽しむことができる。



■投稿者
MY さん
■タイトル
ゆりのきの紅葉
■コメント
大高緑地公園。ゆりのきの紅葉が夕陽に照らされいっそう黄色に輝いて素敵な光景でした。

■所在地 緑区大高町八洲ケ淵

鳴海八幡宮の大クス



鳴海八幡宮は、緑区鳴海町の住宅街にあり、鎌倉時代の貞永元(1232)年に久野家初代が社職となった記録が残されているが創建は不詳。境内社は北野天満社など10社を超え、社務所は旧鳴海町役場の庁舎で昭和31(1956)年に移築されている。10月の例大祭では神輿の渡御があり、氏子区域を練り歩くとともに、5台の山車が繰り出し、無病息災を願う猩々(しょうじょう)が子どもを追いかける。境内に超然と立つ樹齢1000年を超える大クスは無病息災・延命長寿・開運のご神木として崇められ、パワースポットとして知られている。

■投稿者　中田 智之 さん
■タイトル　鳴海八幡宮の大クス
■コメント 緑区で一番の巨木といわれるクスノキ。鳴海八幡宮の境内にあります。推定樹齢はなんと1200年。こんなに大きな歴史あるクスノキが緑区内にあるとは驚きです。
周りは閑静な住宅街。かつては近くまで海だったとは信じられません。この辺りは、大化の改新に始まる律令制国家では愛知郡の成海郷と呼ばれ、近代の愛知郡鳴海村・町の時代を経て、昭和38年に名古屋市に編入されました。そしてさらに昔、日本人の歴史が始まる弥生時代、前之輪遺跡と呼ばれる集落があったここで、小さな芽からゆっくりと育ち、今では荘厳にそびえるこのクスノキは、どんな思いで1200年も私達を見てきたのでしょうか。

■所在地 緑区鳴海町字前之輪

細根山「オアシスの森」の竹林散策路

細根山は緑区鳴海町に位置し、名古屋市の「オアシスの森づくり事業」により散策路等が整備され、市民の憩いの場として開放されている。細根山一帯は、かつて「小山園」と称されていた江戸時代の豪商下郷家の別荘であった場所で松尾芭蕉も訪れている。竹林散策路は、地域住民が竹伐採や垣根の維持管理を行い、一歩足を踏み入れると市内とは思えない、優雅で趣のある風景が広がっている。

■投稿者　中田 智之 さん
■タイトル　細根山オアシスの森
■コメント　ここは「細根山オアシスの森」の散策路。一周約10分の小さな森には、竹林が広がっています。風で竹のしなる音が心地よく、癒されます。奥には池もあり、カルガモ夫婦がのんびりしていました。
5月から6月は、山内でヒメボタルが夜光るそう。天白区の相生山で見られるのと同じホタルです。初めてこの場所を知った時は、緑区にこんな場所があったのか…と感動しました。地元の人にもほとんど知られていない、昔からの自然がそのまま残っている貴重な場所です。

■所在地 緑区鳴海町細根

うだつの上がる井桁屋（有松）

緑区有松の東海道沿の約800mの区間には、広い間口を持つ絞商（絞り染めを扱う商家）の主屋が建ち並び、江戸末期に建築された井桁屋（服部家）の主屋には「うだつ」が設けられている。「うだつ」とは、隣家との延焼防止のための防火壁であったが、時代とともに装飾的な意味も持つようになった。有松では外壁や軒裏を漆喰で塗り固めた塗籠（ぬりこめ）造の絞商の豪壮な主屋などが残り、今も歴史的風致を良く伝えており、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている。

■投稿者　安澤 哲郎 さん
■タイトル　うだつがあがりまくり
■コメント　うだつの上がっているまちなみです。

■所在地 緑区有松

過去の受賞物件・選定風景

名古屋
まちなみ
デザイン
セレクション
NAGOYA Machinami Design Selection

まちなみデザイン賞　受賞物件

第1回　2013

東山の森「里山の家」と「くらしの森」
千種区東明町七丁目

納屋橋CUBES
中村区名駅五丁目

桜通のイチョウ並木
中村区名駅五丁目～中区錦一丁目

村上社のクスノキ
南区楠町

総合病院　南生協病院
緑区南大高二丁目

ヒルズウォーク徳重ガーデンズ、
交通広場・テラス広場及びユメリア徳重
緑区元徳重一丁目

第2回　2015

太洋ビル
東区代官町

ナナちゃん人形
中村区名駅一丁目

公共空間の利活用を通じた
まちづくり社会実験
名古屋駅地区（中村区、西区）

伏見地下街出入口・長者町ブループリント
中区錦二丁目

BLUE BLUE NAGOYA
の建物の緑化
中区栄三丁目

愛知時計電機株式会社新事務棟
熱田区千年一丁目

旧南大津通三丁目の小路
※私道のため写真掲載なし

第3回　2017

高針の丘にある蓮教寺
名東区高針四丁目

米野ふれあいサロン「なかよし」
ー篤家住宅ー
中村区下米野町

大名古屋ビルヂング
中村区名駅三丁目

緑豊かな庄内緑地の朝
西区山田町

堀川散歩　錦橋から納屋橋
中区錦一丁目・中村区名駅五丁目

個性的なお祭りやお店で活気づく覚王山
千種区山門町

第4回　2019

LT城西2
西区城西三丁目

撮影: 谷川ヒロシ

印傳屋名古屋御園店のサイン
中区栄一丁目

料亭か茂免の白壁
東区白壁四丁目

名古屋折り紙建築

撮影: エスエス名古屋

グローバルゲート
中村区平池町四丁目
（ささしまライブ24
土地区画整理事業区域内）

SOCIAL TOWER PROJECT

ランプライトブックスホテル名古屋のサイン
中区錦一丁目

街茶MACHI-CHA

第5回

2021

中川運河にぎわいゾーンの建築物群
バーミキュラ ビレッジ
中川区中川運河北幹線

中川運河にぎわいゾーンの建築物群
岡谷鋼機株式会社 中川配送センター
中川区中川運河北幹線

ソーネŌZONEのサイン
北区山田二丁目

中小田井を
「発見して、学んで、伝えよう」
西区中小田井一丁目

なごのキャンパス
西区那古野二丁目

まちなみデザイン20選　選定風景

第1回

2013

セントラルブリッジからみた
名古屋テレビ塔のライトアップ

山崎川の桜

徳川園の塀と緑

名城公園「藤の回廊」と名古屋城
大天守

東山新池からみた東山公園と
東山スカイタワー

名古屋港ガーデンふ頭のイルミネーション

森孝西の桜並木

オアシス21「水の宇宙船」の上と、
そこからみた名古屋テレビ塔

名古屋テレビ塔とオアシス21

丸型ポストのある有松の町並み

中川運河松重閘門

納屋橋の雪景色

大須観音

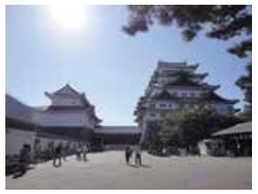
大高緑地 竹林散策路

井桁屋付近の有松の町並み

SUNSHINE SAKAE観覧車
のライトアップ

名古屋城内堀から見上げた
名古屋城大天守

荒子川フェニックスアイランドの
日の出



名古屋城本丸からみた名古屋城天守

覚王山ル・アンジェ教会

第2回　2015

鶴舞公園　奏楽堂とバラ

東山動植物園　植物園のもみじ谷

（愛知芸術文化センター展望回廊からみた）名古屋駅高層ビル群の夕焼け

千種公園のイチョウ並木

四間道の町並み

名古屋市市政資料館

市道平和公園線のトウカエデの並木

揚輝荘（北園）の庭園

名古屋テレビ塔とオアシス21のライトアップ

（名城歩道橋からみた）加藤清正像と名古屋城大天守

名古屋市役所本庁舎と愛知県庁本庁舎

宮の渡し

名古屋城外堀の石垣

（ガーデンふ頭からみた）名古屋港の夕景

堀川（黒川）の桜

（ふれあい橋からみた）夕陽とザ・シーン城北

名古屋市科学館

庄内緑地の大噴水

オアシス21のライトアップ

香流川緑道の桜並木

第3回　2017

桃巌寺の参道

白鳥庭園

晩秋のアクテノン

星が丘テラスのクリスマスイルミネーション

大江川緑地の紅葉

徳川園の「大曽根の瀧」

山崎川雪景色

藤が丘駅周辺の桜並木

東山給水塔

熱田堀川の御陵橋から見た夕景

夜明けの熱田記念橋

庄内川の夕景

名古屋城西北隅櫓

名古屋港シートレインランドの夜景

久屋大通公園の木陰

久屋南噴水から見た舟型のオブジェとテレビ塔

泉二丁目から飯田町に至る満開の大寒桜と寒緋桜

中村の大鳥居

熱田神宮

名古屋国際会議場付近の歩道橋から見たナンジャモンジャ並木

第4回 2019

納屋橋の再生

桜通のイチョウ並木

希望の泉

希望の広場から見たテレビ塔

円頓寺商店街

日泰寺奉安塔への階段

徳川園

堀川から見た国際会議場

山崎川・秋の桜並木

船上から見た名港トリトン

万松寺の夜景

錦三丁目の夕景

金シャチ横丁とお堀の間の
緑のトンネル

平和公園の「虹の塔」

坊ヶ坂

ルーセントタワー付近から
見た名古屋駅ビル群

広小路通沿いのデパート

名古屋女子大学中学校・高等学校
周辺の桜並木

長者町繊維街

ノリタケの森から見た名古屋駅
ビル群

第5回 2021

那古野交差点から望む名古屋駅
高層ビル群

ルーセントアベニューのネコ

長良橋から望む夜明けの名古屋駅
高層ビル群

矢場ブリッジと銀杏

鶴舞公園奏楽堂の夕景

禅隆寺の紅葉

秋の揚輝荘（北園）

桃厳寺参道の青もみじ

植田の桜並木

牧野ケ池緑地の竹林

御陵橋から望む堀川の夕景と
屋形船

御陵橋から望む春の堀川

夜の南極観測船ふじと
名古屋港ポートビル

成海神社の鳥居

宵闇の東海道-有松-

初夏の熊野社

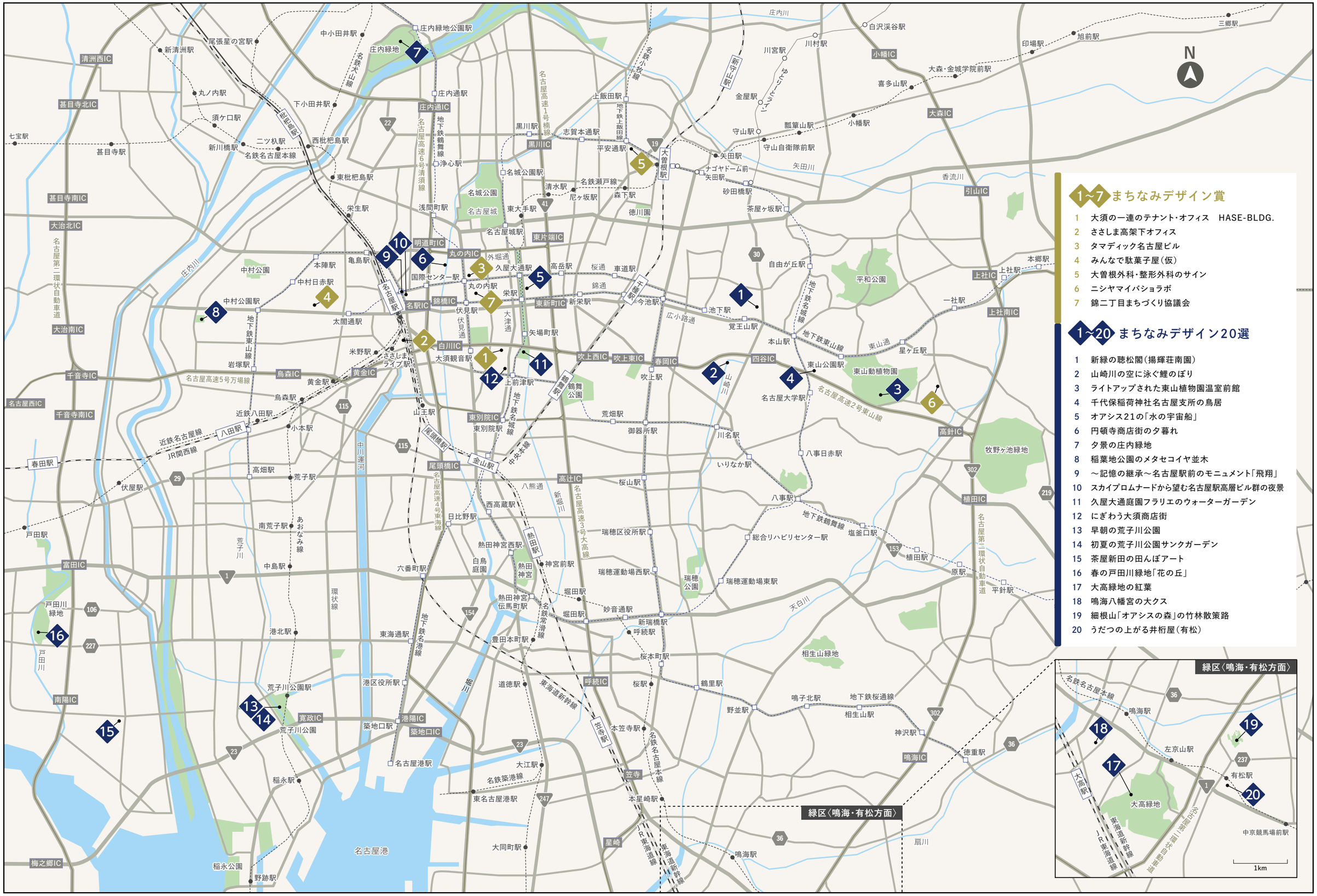
荒子川公園の桜並木

荒子川フェニックスアイランドから
見た桜

庄内川堤防から望む朝日と
名古屋駅高層ビル群

戸田川緑地公園南地区芝生広場
の河津桜

第6回 まちなみデザイン賞・まちなみデザイン20選　位置図



名古屋
まちなみ
デザイン
セレクション
NAGOYA Machinami Design Selection

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

Nagoya, UNESCO City of Design

United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization

City of design NAGOYA
Member of the UNESCO Creative Cities Network since 2008

主 催　名古屋市（住宅都市局都市計画部ウォーカブル・景観推進室）
TEL:052-972-2732　FAX:052-972-4485
MAIL:machinami@jutakutoshi.city.nagoya.lg.jp

共 催　公益財団法人 名古屋まちづくり公社

協 力　愛知県広告美術業協同組合、一般社団法人 愛知広告協会、
株式会社国際デザインセンター、
公益財団法人 名古屋観光コンベンションビューロー、
公益社団法人 愛知建築士会、中部デザイン団体協議会　（50音順）

発 行　令和5年1月